

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	地域の方へ避難訓練時は呼びかけをしているが、留守が多く参加が得られない。	地域参加による年2回の避難訓練の実施	避難訓練の日程を見直す。地域の方が参加しやすい日程(日曜日等)を設定し、常に声かけを行い協力体制を構築していく。	6ヶ月
2	3	運営推進会議に利用者の参加が少ない。以前、参加をした利用者の方が被害妄想をもってしまったので、利用者の心身状態や認知症状をきちんと把握する。	運営推進会議へ利用者の参加を増やす。	参加している事に自身が持てるように、利用者の心身状態を考慮しながら参加を促す。	2ヶ月
3	5	身体拘束をしないケアの実践においてベット柵で囲いをしている利用者があるが、拘束をしないための工夫を検討し実施しているにも拘らず記録されていない。	身体拘束0を目差し拘束しないためのカンファレンスを定期的に行う	月1回の全体ミーティングで課題として取り上げ経過記録として記載する。状態に変化があればその都度記録していく。これを利用者担当で行う。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。